

謹賀新年

謹んで新年の御祝詞を申し上げます



代表理事組合長
藤田 範彦

明けましておめでとうございます。

組合員の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をご家族とともに迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、JAさっぽろの事業運営におきましては、組合員の皆さまからの格別なご支援とご協力を賜り、組織活動と事業推進に邁進することができましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年は、春先の雪解けが早く、作業は比較的順調に行なわれ、五月中下旬は気温・日照時間が平年を上回り生育は順調に推移しました。その後、六月・七月の低温や日照不足、降雨などにより生育に鈍化が見られ、果樹・果実では減収がありました。札幌市場の市況につきましては、概ね良好に推移しました。

昨年四月にはJAの抜本的な大改革となる改正農協法が施行され、当JAにおきましても、肥料引取奨励による生産コスト削減などの組合員の所得向上に向けた取り組みや組合員と一体となった地域住民への「食と農」に関する理解促進に向けた活動など、第三次中期三ヶ年経営計画の実践による創造的自己改革に取り組んでまいりました。

国内景気は政府の経済対策の効果も後押しし緩やかな回復基調が続いており、平成二十九年度以降も官民をあげたオリンピック需要などが追い風となつて、回復基調を維持するものと予想されております。

JAを取り巻く環境は米国における新大統領の就任を控え、環太平洋経済連携協定（TPP）や日米二国間自由貿易協定（FTA）などの取り扱いも含め、ますます不透明となつております。また、昨年十一月には政府の規制改革推進会議からの最終提言がまとめられました。農協改革については、「自主・自立」、「民主的運営」を基本に自己改革することが原則であり、当JAは農業協同組合の原点に立ち、組合員の皆さまからの声に耳を傾け、負託に応えることにより「信頼されるJA」としての責任を果たしてまいりたいと存じます。

本年も組合員の皆さまがご家族ともどもご健勝で希望溢れる一年でありますことを心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

代表理事副組合長

吉田

照一

専務理事

一條

彰彦

常務理事

土田

孝夫

常務理事

砂川

昌勝

代表監事

宮本

二三男

常勤監事

塩田

誠次

他役職員一同

平成二十九年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 会長

飛田 稔章



組合員並びにＪＡ役職員の皆さまには、ご健勝にて輝かしい平成二十九年の新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

皆さまにおかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先からの天候不順、八月中旬から相次いで上陸・接近した四つの台風の影響により、河川の氾濫、農地の流出、関連施設の損壊、停電による生乳廃棄など、全道各地で甚大な農業被害が発生しました。現在もその傷跡は依然として深く残っており、復旧・復興に向けた懸命な努力が続けられているところです。

また、全農改革を始めとする農協改革並びに指定生乳生産者団体制度のあり方を含めた農業競争力強化プログラムの取り纏め、次期米国大統領ドナルド・トランプ氏のＴＰＰ離脱・日米二国間交渉の表明、ＥＵとのＥＰＡ交渉の動きなど、我が国の農業・ＪＡにとって先行き不透明感が増大する情勢変化があった一年でした。

ＪＡグループ北海道は、今後とも組合員の皆さまが夢と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整え、地域農業とＪＡの発展を全力でサポートして参ります。そして、必要な農政運動や国民理解へ向けての情報発信、ＪＡ経営の基盤を強化し、組合員の皆さまの不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応を図って参ります。

さて、現在、ＪＡグループ北海道は、第二十八回ＪＡ北海道大会のメインテーマである「北海道五五〇万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた決議事項に基づき、その着実な実践を図っているところです。

昨年はＪＡグループ北海道の実践状況について、全体共有を図るとともに実践への機運を高め、ＪＡグループ内外に実践状況を発信すべく、ＪＡ北海道大会実践フォーラムを開催いたしました。引き続き英知を結集し、北海道五五〇万人から信頼され、ともに歩んでいくＪＡグループ北海道を目指して参ります。関係各位の理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

一方、農業情勢では、世界規模での異常気象の発生、人口増加、経済情勢の変化などを背景に、国際的な食料の需給事情は常に不安定な要因を抱えており、我が国として、先を見据えた中で食料自給率の確保などによる食料の安全保障体制をいかに確立していくかが問われています。言うまでもなく、農業は、食料の安定供給という、国民生活に欠かすことができない極めて重要な役割を担っている生命産業であり、その役割は未来永劫変わることはありません。

ＪＡグループ北海道は、その責任感と自負心のもと、あらためて協同と相互扶助の精神に立ち返った中で、現下のさまざまな課題を克服すべく、力を合わせていく時であります。さらに農業・ＪＡに対する幅広い理解と共感を得るべく道民五五〇万人サポーターづくりの取り組みを積極的に進めながら、自己改革を加速

させ、長年にわたり先人が築き上げてきた北海道農業並びにＪＡの基盤をさらに発展させ、後世に継承できるよう努力して参ります。結びになりますが、今年は天候に恵ま

新しい年を迎えて

石狩農業改良普及センター 所長

新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた平成二十九年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

昨年は、春先の気温が高く融雪が進んだことから、たまねぎなどの移植作業は一週間程度早まり順調なスタートとなりました。しかし、六月以降の低温・日照不足により生育は停滞し、また記録的な降雨もあり、平年を上回っていた水稲・豆類などの生育は平年をやや下回る状況となりました。八月に入り天候が回復し今後が期待された矢先、四つの台風が北海道に上陸・接近し全道的に大きな被害が発生しました。管内ではブロッコリーなどの冠水や園芸施設への被害がありました。が、九月に入っても台風から変わった低気圧の影響もあり雨の日が多く、平年を大きく上回った降水量はその後の農作業に大きく影響し、大変厳しい条件の中で収穫作業となった場面もありました。

春先の高温から低温、台風と目まぐるしく変化する気象に翻弄された一年であり、「極端な気象変化」に伴う生育状況は一部を除き、最終的には平年より遅れる結果となりました。このように、気温や降水量が大きく変化する極端な気象が近年多発していますが、このような厳しい

現実多い安定した一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆さまの一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたってのご挨拶いたします。

佐藤 文洋



気象条件下にあっても確かな実りが実現できていることは、ご家族や地域が力を合わせ、弛まぬ努力と長年にわたる基盤整備や土づくりなどの取り組み、高い生産技術があつてこそその結果だと改めて敬意を表します。

農業を取り巻く環境は、ＴＰＰなどグローバル化の流れを見極めつつも、大きな変革の波に対応していくことが必要となっております。極端な気象や農業情勢の変化など、将来の見通しが不透明な状況ではありますが、地域の豊かな大地を守ることを基本として、組織力を活かした効率的な農畜産物の生産を目指すことが大切と思われます。普及センターとしても、基幹作物であるたまねぎなどの生産技術の向上を基本に、重点地区を中心にＪＡや市関係機関と連携しながら普及活動を推進し、その成果を地域全体へ普及・波及すべく取り組んでまいります。職員一同、今年も地域力の維持・向上を基本に普及活動を行ない、地域の農業振興に少しでも力添え出来ればと考えております。

皆さまにとって輝かしく豊かな年となると共に、皆さまのご多幸と益々のご発展をご祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

新春
特集

気になる千支のアレコレ



語り継がれる 十二支の物語

昔々、ある年の暮れのこと、神様が動物たちにお触れを出しました。「元日の朝、新年の挨拶に来なさい。一番早く来た者から十二番目の者までを順にそれぞれ一年間、大将にしてあげましょう」

動物たちは一番を目指し、それぞれ気を引き締めて元日が来るのを待ちました。

ところが猫は、神様のところに行くのがいつかを忘れてしまい、ねずみに訪ねました。ねずみはわざと一日遅れの日を猫に教えました。

さて、元日になると牛は「私は歩くのが遅いから、一足早く出かけよう」と夜のうちから支度をし、暗いうちに出発しました。

牛小屋の天井でこれを見ていたねずみは、ほんと牛の背中に飛び乗りました。

そんなことを知らない牛が誰も来ていない神様の御殿に到着し、我

こそ一番と喜んでいると門が開きました。

そのとたん、牛の背中からねずみが飛び降りました。ちよろちよろとねずみが走って一番になり、牛は二番になりました。

それからとら、うさぎ、龍、へび、馬、羊と到着しました。

猿と犬は途中で喧嘩をはじめたのでとりが間に入り、猿、とり、犬の順になりました。

猪は一番先に到着しましたが、神様の御殿を通り過ぎてしまい戻ってきた時には最後になっていました。

一日遅れで出発した猫は、十二支に入ることができませんでした。ねずみを恨んで、今でもねずみを追いつめるのだそうです。



※地域などにより、一部内容が異なる場合があります。

千支ってなに？

年末から年始にかけて、話題にのぼることが多い千支。

子（ねずみ）、丑（うし）、寅（とら）、卯（うさぎ）、辰（たつ）、巳（へび）、午（うま）、未（ひつじ）、申（さる）、酉（とり）、戌（いぬ）、亥（いのしし）の十二種類を「ねー、うし、とら、うー、たつ、みし、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、い」とリズムカルに覚えている人も多いのではないのでしょうか。

千支というと、十二種類の動物のことだと思われがちですが、正確にはこれらの動物は「十二支」。十二支を表す漢字がそれぞれの動物に対して一般的に使われる漢字と異なるのは、文字が先にあり文字に近い動物を当てはめたからだといわれています。覚えやすいように物語も加えられ現代まで語り継がれてきました。もともと十二支は、十二年で天を

一周する木星の軌道上の位置（天の位置）を示すための任意の数詞でした。

つまり「年」を数える数詞で、やがて「月」や「時」を数える数詞にも用いられるようになりました。「草木も眠る丑ミツ時」などというのが良い例です。昔は午前一時から三時までが「丑の刻」、それを四等分した二時から二時半頃までを三つ時と呼んでいたことが今でも言葉として残っています。

千支とは「十干^{じっかん}」に「十二支」を加えたものです。十二支に比べ、あまり知られていないのが十干。

古くから中国では、全てのものが「木・火・土・金・水（五行）」から成り、それぞれが「陽」「兄（え）」と「陰」「弟（と）」に分かれるという「陰陽五行説」という考え方があり、日本にも伝わりました。五行に兄・弟（え・と）を掛け合わせると十通りの組み合わせができ、これを「十干」といいます。

十干は、甲（きのえ）・乙（きのと）・丙（ひのえ）・丁（ひのと）・戊（つちのえ）・己（つちのと）・庚（かのえ）・辛（かのと）・壬（みずのえ）・癸（みずのと）の十個。それぞれ、甲（きのえ）木、乙（きのと）木、丙（ひのえ）火、丁（ひのと）火、戊（つちのえ）土、己（つちのと）土、庚（かのえ）金、辛（かのと）金、壬（みずのえ）水、癸（みずのと）水。それぞれ、甲（きのえ）木、乙（きのと）木、丙（ひのえ）火、丁（ひのと）火、戊（つちのえ）土、己（つちのと）土、庚（かのえ）金、辛（かのと）金、壬（みずのえ）水、癸（みずのと）水。それぞれ、甲（きのえ）木、乙（きのと）木、丙（ひのえ）火、丁（ひのと）火、戊（つちのえ）土、己（つちのと）土、庚（かのえ）金、辛（かのと）金、壬（みずのえ）水、癸（みずのと）水。

十干と十二支を組み合わせた干支は六十年で一巡します。六十歳を「還暦」といって祝うのもこのためです。つまり、「干支はなに？」と聞かれた場合、六十通りの答えがあるということですね。改めて自分や家族の干支を確認してみましょう。

十干と十二支の意味と性格

十干や十二支には、それぞれ意味があります。また、その年に生まれた人の性格にも特徴があるのだとか。一般的にいわれる意味と特徴をご紹介します。

順番	干支	読み方	西暦（年号）
1	甲子	きのえね	1924（大正13年）、1984（昭和59年）
2	乙丑	きのとうし	1925（大正14年）、1985（昭和60年）
3	丙寅	ひのえとら	1926（大正15年・昭和元年）1986（昭和61年）
4	丁卯	ひのとう	1927（昭和2年）、1987（昭和62年）
5	戊辰	つちのえたつ	1928（昭和3年）、1988（昭和63年）
6	己巳	つちのとみ	1929（昭和4年）、1989（昭和64年・平成元年）
7	庚午	かのえうま	1930（昭和5年）、1990（平成2年）
8	辛未	かのとひつじ	1931（昭和6年）、1991（平成3年）
9	壬申	みずのえさる	1932（昭和7年）、1992（平成4年）
10	癸酉	みずのととり	1933（昭和8年）、1993（平成5年）
11	甲戌	きのえいぬ	1934（昭和9年）、1994（平成6年）
12	乙亥	きのとい	1935（昭和10年）、1995（平成7年）
13	丙子	ひのえね	1936（昭和11年）、1996（平成8年）
14	丁丑	ひのとうし	1937（昭和12年）、1997（平成9年）
15	戊寅	つちのえとら	1938（昭和13年）、1998（平成10年）
16	己卯	つちのとう	1939（昭和14年）、1999（平成11年）
17	庚辰	かのえたつ	1940（昭和15年）、2000（平成12年）
18	辛巳	かのとみ	1941（昭和16年）、2001（平成13年）
19	壬午	みずのえうま	1942（昭和17年）、2002（平成14年）
20	癸未	みずのとひつじ	1943（昭和18年）、2003（平成15年）
21	甲申	きのえさる	1944（昭和19年）、2004（平成16年）
22	乙酉	きのととり	1945（昭和20年）、2005（平成17年）
23	丙戌	ひのえいぬ	1946（昭和21年）、2006（平成18年）
24	丁亥	ひのとい	1947（昭和22年）、2007（平成19年）
25	戊子	つちのえね	1948（昭和23年）、2008（平成20年）
26	己丑	つちのとうし	1949（昭和24年）、2009（平成21年）
27	庚寅	かのえとら	1950（昭和25年）、2010（平成22年）
28	辛卯	かのとう	1951（昭和26年）、2011（平成23年）
29	壬辰	みずのえたつ	1952（昭和27年）、2012（平成24年）
30	癸巳	みずのとみ	1953（昭和28年）、2013（平成25年）

順番	干支	読み方	西暦（年号）
31	甲午	きのえうま	1954（昭和29年）、2014（平成26年）
32	乙未	きのとひつじ	1955（昭和30年）、2015（平成27年）
33	丙申	ひのえさる	1956（昭和31年）、2016（平成28年）
34	丁酉	ひのととり	1957（昭和32年）、2017（平成29年）
35	戊戌	つちのえいぬ	1958（昭和33年）
36	己亥	つちのとい	1959（昭和34年）
37	庚子	かのえね	1960（昭和35年）
38	辛丑	かのとうし	1961（昭和36年）
39	壬寅	みずのえとら	1962（昭和37年）
40	癸卯	みずのとう	1963（昭和38年）
41	甲辰	きのえたつ	1964（昭和39年）
42	乙巳	きのとみ	1965（昭和40年）
43	丙午	ひのえうま	1966（昭和41年）
44	丁未	ひのとひつじ	1967（昭和42年）
45	戊申	つちのえさる	1968（昭和43年）
46	己酉	つちのととり	1969（昭和44年）
47	庚戌	かのえいぬ	1970（昭和45年）
48	辛亥	かのとい	1971（昭和46年）
49	壬子	みずのえね	1912（明治45年・大正元年）、1972（昭和47年）
50	癸丑	みずのとうし	1913（大正2年）、1973（昭和48年）
51	甲寅	きのえとら	1914（大正3年）、1974（昭和49年）
52	乙卯	きのとう	1915（大正4年）、1975（昭和50年）
53	丙辰	ひのえたつ	1916（大正5年）、1976（昭和51年）
54	丁巳	ひのとみ	1917（大正6年）、1977（昭和52年）
55	戊午	つちのえうま	1918（大正7年）、1978（昭和53年）
56	己未	つちのとひつじ	1919（大正8年）、1979（昭和54年）
57	庚申	かのえさる	1920（大正9年）、1980（昭和55年）
58	辛酉	かのととり	1921（大正10年）、1981（昭和56年）
59	壬戌	みずのえいぬ	1922（大正11年）、1982（昭和57年）
60	癸亥	みずのとい	1923（大正12年）、1983（昭和58年）

気になる千支のアレコレ

十 千

甲（きのえ） ↓木の陽

切り出して用材となる木、大木を表す。リーダー的な役割の人。

乙（きのと） ↓木の陰

美しい草花を表す。繊細で辛抱強く、保守的な人。

丙（ひのえ） ↓火の陽

太陽の火を表す。陽気で快活で華やかな人。

丁（ひのと） ↓火の陰

焚き火など、人間が使う火を表す。外面は柔和で穏やか、内面に知性を秘めた洞察力に富んだ人。

戊（つちのえ） ↓土の陽

山など動かない土を表す。社交的で貫禄のある人。

己（つちのと） ↓土の陰

田園の湿土を表す。規律正しく経済観念がしっかりしている人。

庚（かのえ） ↓金の陽

鉱物などの金属を表す。世渡り上手な機転の利く人。

辛（かのと） ↓金の陰

砂金、珠玉、宝石を表す。困難を乗り越え、物事を成し遂げる人。

壬（みずのえ） ↓水の陽

ゆったり流れる大河の水を表す。分け隔てなく受け入れる心の広い人。

癸（みずのと） ↓水の陰

雨などの水を表す。勤勉で正直な自ら道を切り開いていく人。

十二 支

子（ねずみ）

「子孫繁栄」の意味があります。適応能力が高く、社交的で素直。少しおせっかいな一面も。

丑（うし）

「粘り強さと誠実」の象徴。マイペースで口数が少なく、我慢強いですが、怒らせると怖い。

寅（とら）

「決断力と才知」の象徴。勇気があり、チャレンジ精神旺盛。落ち着きがない。

卯（うさぎ）

「家内安全」「飛躍」を表す。上品で物静か、傷つきやすい寂しがりや。

辰（龍）

「正義感と信用」の意味があります。負けず嫌いで活力が溢れる人。プライドが高く唯我独尊タイプ。

巳（へび）

「探究心と情熱」の意味があります。ユーモアがあつて世話好きですが、時にしつこいかも。

午（うま）

「陽気でおしゃれ」の意味があります。頭の回転が早く、要領が良い。お調子者。

未（ひつじ）

「穏やかで人情に厚い」という意味があります。平和主義者の人情家。でも優柔不断。

申（さる）

「器用で臨機応変」の意味があります。世渡り上手の人氣者で器用で繊細。落ち着きがない一面も。

酉（とり）

「とりこむ」に通じ商売繁盛に縁起

が良いとされています。「親切で世話好き」の意味があります。利口で几帳面な性格。内心をあまり明かしません。

戌（いぬ）

「忠誠、献身、安全」の象徴。「勤勉で努力家」の意味があります。正直で正義感があつて頭脳明晰ですが、心配性。

亥（いのしし）

「無病息災」の象徴。猪突猛進タイプ。義理堅く世話好きですが、せっかち。



それぞれの性格、いかがでしたか？同じ生まれ年の人全員が同じ性格なはずがありませんが、自分に当てはまる部分があるか調べてみるのも面白いのではないのでしょうか。

さて、二〇一七年の干支は「丁酉」。多くの幸せを「とりこむ」素晴らしい一年になりますように！

開会セレモニー



▲開会セレモニーでは、新女性の歌「明日、輝くために」を全員で斉唱しました。

チャリティーオークション

女性部員が不用品や手作り品を持ち寄って行なわれたチャリティーオークション。売り上げ総額は約35万円にものぼりました。売り上げの一部は例年同様、社会奉仕活動の一環として札幌市子ども未来局に寄付されます。

価格が競り上がるたびに沸き立つオークション会場。▶



◀定額販売コーナー、手作り展示品コーナー也大盛況。

講演会

二日目には、「一日『一笑』～いつも元気で健康寿命を延ばそう!」と題し、落語家 笑生十八番 師匠による講演会を行ないました。落語を楽しみながら、「笑い」の大切さを学び、今年の女性の集いを締めくくりました。



▲地元・札幌ネタを織り交ぜた小話に大笑い。



▲多くのテレビ番組でも活躍中の笑生十八番師匠。

第十八回

女性の集い

更なる親交と結束を

JAさっぽろ女性部（菅原利恵部長）では、十一月十七日（木）から二日間、第18回「女性の集い」を開催しました。定山溪ビューホテルを会場に、女性部員一八九名と役員四十名の計二二九名が参加しました。

スケジュール

- 1日目 開会セレモニー
チャリティーオークション
懇親会・芸能発表会
- 2日目 講演会
「一日『一笑』
～いつも元気で
健康寿命を延ばそう!」
落語家 笑生十八番 師匠

懇親会・芸能発表会

今年も支部ごとに趣向を凝らした演目が披露され、おひねりが飛び交い、会場は歓声と拍手に包まれました。



▲今年のトップバッターは厚別支部で「北酒場」。



▲「花笠音頭」に乗せて舞を披露した南支部。



▲前半の司会を務めた新琴似支部の菅原利恵さん（左）と高橋篤子さん（右）。



▲スローガンは今年も健在。白石支部の「きずなの力音頭」。



▲北札幌支部は「一休さんの盆踊り」で会場を盛り上げます。



▲新琴似 杉田統括支店長がサックス演奏を披露。



▲手稲支部の「花笠音頭」。センターの踊り子に視線集中！？



▲「月がとっても青いから」で揃った踊りを見せた平岸支部。



▲JAさっぽろ野球部選手が飛び入りで「栄光の架け橋」を熱唱。



▲後半の司会を務めた南支部の藤田愛子さん（左）と荒井三和さん（右）



▲ノリノリで「星のフラメンコ」を踊った琴似支部。



▲豊平支部は「UFO」で魅惑のダンスを披露。

リメイクした洋服をお披露目！ファッションショー



▲お地蔵さんが踊る踊る！新琴似支部の「お地蔵さんの千恵つ子よされ」。



▲「百歳音頭」を楽しく踊った西町支部。



▲トリを飾ったのは、篠路支部。ドキドキブリキアから「ラブリング」！



11月23日(水)
中央支店

収穫の感謝込め 北海道神宮へ宝船献上

中央支店では、勤労感謝の日に行なわれた北海道神宮での新嘗祭^{にいなめさい}に2艘の宝船を献上しました。札幌市内で収穫された農産物をたくさん積み込んだこの宝船は、「繁栄丸」「豊作丸」と名付けられ、組合員の方々から指導を受けながら同支店職員が作成しています。新嘗祭当日には、北海道神宮の本殿入り口に飾られ参拝者を迎えました。一際目を引く宝船に訪れた人達は驚いた様子で、写真に収める姿が多く見られました。また、新嘗祭には藤田組合長、高橋中央統括支店長が参列し、収穫への感謝と農業の繁栄を祈願しました。



▼初山別天文台の天体望遠鏡。



10月17日(月)～10月18日(火)
女性部北札幌支部

留萌・増毛方面へ観楓会

女性部北札幌支部(横山静江支部長)では13名が参加し1泊2日で観楓会を実施しました。途中、深川の果樹園に寄り様々なりんごを試食。初山別天文台では、昼間にも関わらず星が観察でき貴重な体験となりました。また、増毛の「旧商家丸一本間家」見学では、説明に耳を傾け時間も忘れるほどの有意義な時間を過ごしました。天気が危ぶまれていましたが、バスの車内に手作りの「てるてる坊主」も一緒に乗車し、2日間晴れ空の中行程を楽しみ、無事帰路に着きました。(高橋特派員)



10月11日(火)～10月14日(金)
資産管理部会手稲支部・青色申告会手稲支部

北海道新幹線と北陸新幹線を一気に制覇！ 東京下町散策と能登半島周遊の旅

資産管理部会手稲支部(高田信利支部長)と青色申告会手稲支部(三国惇支部長)では、会員21名が参加し3泊4日の行程で合同研修旅行を実施しました。2日目に訪れた東京スカイツリーでは、快晴に恵まれ360度の大パノラマに感激、遠く106km先の富士山を綺麗に望むことができました。3日目の輪島では、朝市・輪島キリコ会館・世界農業遺産の白米の千枚田を見学し、和倉温泉に到着するや先々で買い求めたお土産の宅配手続きに大忙しとなりました。今回は雨男の統括支店長が添乗したにも関わらず天候に恵まれ、旅行を楽しむことができました。(小畑特派員)





10月24日(月)～10月27日(木)
資産管理部会新琴似支部・
青色申告会新琴似支部

山陰地方の見どころを網羅

資産管理部会新琴似支部(梅本正支部長)と青色申告会新琴似支部(金子幸夫支部長)では、鳥取・島根方面へ合同親睦旅行を実施しました。鳥取では出発の数日前に震度6弱の地震があり影響が懸念されましたが、行程には全く問題なく杞憂に終わりました。今回は鳥取砂丘に始まり、日本一の庭園がある足立美術館や宍道湖の遊覧船、松江城、石見銀山など見どころ満載。厳かな雰囲気の中参拝した出雲大社では、偶然にも横綱白鵬と日馬富士の奉納土俵入りに出くわすという幸運に恵まれました。旬を活かした山陰の山海の幸に舌鼓を打ち、三夜連続のカラオケ大会も大いに盛り上りました。(杉田特派員)



10月29日(土)
しろいし友の会

長万部沖で秋のカレイ釣り大会

しろいし友の会(清水昇会長)では、17名が参加し第66回秋のカレイ釣り大会を開催しました。船は午前6時に出港し約10分程度でカレイのポイントに到着。皆思い思いの自慢の仕掛けを海に投入しました。あいにくの出し風に船があおられ苦戦を強いられましたが、大物カレイが釣りあがると歓声があがりました。風で船が右や左へ流されおまつり(周りの人の竿の仕掛けと自分の仕掛けが絡まってしまうこと)し、なかなか難しい釣りとなりましたが、ベテランの味を出し型ぞろいのカレイを釣り上げていました。平成28年の大会も最後となり、今回の釣りを楽しみに帰路に着きました。(小林特派員)

大会結果
(敬称略)

重量賞	優勝	勝	榎原	直明
	準優勝	土本	智	
	第3位	清水	昇	
身長賞	石川	達雄	マガレイ	39.4cm



11月1日(火)～11月4日(金)
資産管理部会北札幌支部

10年ぶりに海外へ ガイドさんに恵まれ、充実した4日間

資産管理部会北札幌支部(長内慶一郎支部長)では、部会員10名が参加し10年ぶりとなる国外、台湾への視察研修旅行を実施しました。台北市内の市場や映画「千と千尋の神隠し」のモデルとなった九份、浸食や隆起によりできた奇岩怪石の野柳国家風景区の見学を楽しみ、世界四大博物館の一つ、故宮博物院ではガイドさんの説明に真剣に耳を傾けました。その後、車窓から台湾の畑を眺めながら新幹線で高雄へ移動。シンボルでもある蓮池潭などの名所を訪れ、お土産や自分へのご褒美などを購入しました。現地ガイドの羅さんの豊富な知識と流暢な日本語には参加者一同驚かされ、空港では別れを惜しむ声も聞かれました。天候にも恵まれ、あっという間の4日間を過ごしました。(蛭名特派員)





11月18日(金)

資産管理部会中央支部、青色申告会中央支部

顧問税理士を招き、研修会開催

資産管理部会中央支部（永野拓也支部長）と青色申告会中央支部（佐藤隆一支部長）では、部員合計8名が参加し合同税務研修会を開催しました。当支店の顧問税理士である佐藤礼一税理士と川上毅税理士を講師にお招きし、消費税率10%への増税時の軽減税率制度とインボイス制度導入の懸念事項や、医療費控除の特例として導入されるスイッチ OTC 薬控除等について最新の税制改正についてお話いただきました。また川上税理士からは税務署勤務時代の経験を踏まえ、税務署員が立入調査時にチェックしている点についてお話いただき、会員一同興味深く聞き入りました。研修会後には場所を移して懇親会を開催。佐藤税理士を交え、盛り沢山の料理と鍋を囲みながら会員同士の親交を深めました。

(尾崎特派員)



11月21日(月)

青年部琴似支部OB親交会

お酒を酌み交わし、親交を深める

青年部琴似支部 OB 親交会(佐藤紀義会長)では、琴似「大和家」にて、会員12名と職員2名が参加し、第28回目となる例会を開催しました。この会は、青年部を退いた後も変わらぬ親交を持ち続けたいとの想いで、歴代の支部長と副支部長が立ち上げたもので、事務局を務めた職員も会員として参加しています。当日は、久しぶりに顔を合わせる方や遠方からお見えになった方など、それぞれの近況や思い出を語りながら時間を忘れ楽しいひと時を過ごしました。

(吉田特派員)



11月30日(水)～

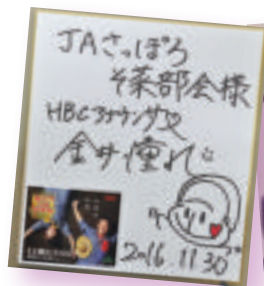
12月1日(木)

そ菜部会

HBC現役アナウンサーが講師として登場!

そ菜部会（新井伸二部会長）では、部会員24名が参加し定山溪万世閣ホテルミリオーネにて冬期研修会を開催しました。研修会には、「あぐり王国北海道 NEXT」でもお馴染みのHBC北海道放送 金井憧れアナウンサーを講師にお招きし、番組で訪れた市町村でのエピソードなどについて講演していただきました。普段は聞くことのできないテレビで活躍中のアナウンサーの話は、会員の皆さんの関心も高く真剣に聞き入っていました。研修会終了後には、懇親会を開催し会員相互の親睦を図りました。

(川越特派員)



平成 28 年分の確定申告の受付が、平成 29 年 2 月 16 日（受付期限は 3 月 15 日）から開始されます。
 今月は医療費控除（所得控除）の概要についてご紹介します。

1 医療費控除の概要

その年の 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間に自己または自己と生計を一にする配偶者やその他の親族のために医療費を支払った場合には、一定の金額の所得控除を受けることができます。これを医療費控除（最高で 200 万円）といいます。

医療費控除額＝（医療費控除の対象となる医療費－保険金等で補てんされた金額）－ 10 万円（総所得 200 万円未満の人は総所得金額等 × 5%）

2 医療費控除を受けるための手続

医療費控除に関する事項を記載した確定申告書を所轄税務署長に対して提出してください。医療費の支出を証明する書類、例えば領収書などについては、確定申告書に添付するか、確定申告書を提出する際に提示してください。なお、健康保険組合等の「医療費のお知らせ」は「領収書等」には当たりません。

3 医療費控除の対象となる主な医療費

- ①医師または歯科医師による診療または治療の対価（健康診断の費用や医師等に対する謝礼金などは原則として含まれません。）
- ②治療または療養に必要な医薬品の購入の対価（風邪をひいた場合の風邪薬などの購入代金は医療費となりますが、ビタミン剤などの病気の予防や健康増進のために用いられる医薬品の購入代金は医療費となりません。）
- ③病院、診療所、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、指定介護老人福祉施設、指定地域密着型介護老人福祉施設または助産所へ収容されるための人的役務の提供の対価
- ④あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師による施術の対価（疲れを癒したり、体調を整えるといった治療に直接関係のないものは含まれません。）
- ⑤保健師、看護師、准看護師または特に依頼した人による療養上の世話の対価

4 入院に伴う一般的な費用が医療費控除対象となるかの判断

- ①入院に際し寝巻きや洗面具などの身の回り品の購入は医療費控除の対象になりません。
- ②医師や看護師に対するお礼は、医療費控除の対象になりません。
- ③本人や家族の都合だけで個室に入院したときなどの差額ベッドの料金は、医療費控除の対象になりません。
- ④付添人を頼んだときの付添料は、療養上の世話を受けるための費用として医療費控除の対象となります（心付けなどは対象外）。また、親族などに付添料の名目でお金を支払っても控除の対象になりません。
- ⑤入院中は病院で支給される食事は、入院代に含まれますので医療費控除の対象になります（出前や外食したものは、控除対象外）。

5 保険金（共済金）などで補填される金額

保険金などで補填される金額は、その給付の目的となった医療費の金額を限度として差し引きますので、引ききれない金額が生じた場合であっても他の医療費からは差し引きません。

6 医療費控除の対象となる介護保険制度下での施設サービスの対価

医療費控除の対象となる介護保険制度の下での施設サービスの対価は、次の通りです。

- ①指定介護老人福祉施設、指定地域密着型介護老人福祉施設については、原則として介護保険制度の下で提供される施設サービス費（介護費、食費及び居住費）のうち、自己負担額の 2 分の 1 に相当する金額が医療費控除の対象。
- ②介護老人保健施設および指定介護医療型医療施設については、介護保険制度の下で提供される施設サービス費（介護費、食費および居住費）のうち、自己負担額が医療費控除の対象。

なお、介護保険の対象とならない日常生活費や特別なサービス費用は、原則として医療費控除の対象とはなりません。ただし、入所者に係るおむつ代は介護費として介護保険給付の対象に含まれますので、その自己負担額（指定介護老人福祉施設および指定地域密着型介護老人福祉施設についてはその 1/2 相当額）が医療費控除の対象になります。

上記については、国税庁ホームページ（<http://www.nta.go.jp/>）に掲載されるタックスアンサーから抜粋し紹介しております。確定申告に関しては、様々な留意事項もございますので最寄りの税務署または税理士に必ずご確認ください適正な申告手続を行なうようお願いいたします。

平成 29 年 札幌市中央卸売市場 臨時休市・開市一覽

月	臨時休市	臨時開市
1 月	18 日 (水)、25 日 (水)	
2 月	1 日 (水)、15 日 (水)、22 日 (水)	
3 月	8 日 (水)、15 日 (水)、29 日 (水)	
4 月	5 日 (水)、12 日 (水)、19 日 (水)	
5 月	10 日 (水)、24 日 (水)	
6 月	7 日 (水)、14 日 (水)、21 日 (水)、28 日 (水)	
7 月	5 日 (水)、26 日 (水)	
8 月	14 日 (月)、15 日 (火)、23 日 (水)、30 日 (水)	11 日 (金)
9 月	13 日 (水)	
10 月	4 日 (水)、18 日 (水)、25 日 (水)	
11 月	8 日 (水)、15 日 (水)	
12 月	6 日 (水)	23 日 (土)

※初市は1月5日(木)、最終市は12月30日(土)です。

伝

言

板

理事会だより

◆第八回定例理事会

平成二十八年十二月二十九日(火)午後一時より本店役員会議室において第八回定例理事会が開催された。

●監事会報告事項

一、平成二十八年度上半期定期監査報告

●協議事項

一、役員選任規程細則の一部改正について
平成二十八年四月一日に施行された改正農協法において、理事の構成について新たな要件が追加された事に伴う所要の改正である事が説明され、可決決定。

二、平成二十八年年度末手当(賞与)の支給について
平成二十八年度事業実績見込みおよび平成二十八年年度末手当は二三ヶ月分とし、平成二十八年度上期個人別考課係数を乗じて十二月九日に支給する事が説明され、可決決定。

●報告事項

一、平成二十八年度統括支店一協同活動実施報告

二、地区別懇談会での質問・意見等の報告

三、株式会社ふしこの精算について

四、十月末財務状況報告

五、十月末組合員加入・脱退状況

六、十一月の動静と十二月の予定について

(閉会・午後二時十二分)

JAさっぽろDATA

(平成 28 年 11 月末業務実績) (平成 28 年 10 月末業務実績)

組合員数	正組合員 3,896 名 准組合員 29,728 名 合 計 33,624 名	正組合員 3,897 名 准組合員 29,453 名 合 計 33,350 名
出資金残高	52 億 3 千 9 百万円	52 億 2 千 4 百万円
販売取扱高	19 億 7 百万円	17 億 2 千 1 百万円
購買供給高	7 億 5 千 4 百万円	6 億 6 千 8 百万円
貯金残高	2,954 億 4 千 6 百万円	2,934 億 9 千 2 百万円
融資残高	898 億 8 千 1 百万円	900 億 5 千 6 百万円
共済保有高	6,076 億 3 百万円	6,086 億 2 千 1 百万円
施設建設取扱高	3 億 4 千 8 百万円	3 億 4 千 8 百万円
管理受託戸数	4,126 戸	4,101 戸

※ 出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。

おくやみ

下記の正組合員の方々が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

(11月16日～12月10日)

支店名	氏 名	享年	月 日
白石	村橋 博 さん	92 才	11/30
琴似	富樫 アキさん	93 才	12/1
北札幌	曾山 明雄さん	82 才	12/10
篠路	金谷 利光さん	92 才	11/22
丘珠	北島 幸子さん	78 才	11/25

チ・カ・ホに ドドーン貯 キャンペーン 広場が登場！



11月26日(土)、チ・カ・ホ(札幌駅前通地下広場)にJ Aバンク北海道ドドーン貯キャンペーン広場が設けられ、J Aバンクキャラクターのちよリスステージや北海道コンサドーレ札幌スペシャルトークショーが行なわれました。

J Aさっぽろもローン相談コーナーを設け、住宅ローンの相談などを受け付けました。たくさんの方々に足を止めていただき、J Aの魅力をPRすることができました。

献血運動に取り組み、 感謝状



◀秋元市長から感謝状を受け取る
藤田組合長。

J Aさっぽろが献血の推進に積極的に協力し、多大な貢献をしたとして、「平成28年度献血運動推進協力団体厚生労働大臣感謝状」が授与されました。11月18日(金)、札幌市役所で行なわれた感謝状贈呈式には藤田組合長が出席し、秋元克広札幌市長から感謝状を受け取りました。

当J Aでは職員はもとよりイベント等で地域の皆さまにも呼びかけを行ないながら、今後とも献血活動に積極的に協力してまいります。



さとらんど 冬の あそび

会場:風のはらっぱ周辺

- さとの雪山で
チューブすべり 無料貸し出し
- 歩くスキー 200円
1/7(土)～2/26(日)
9時～16時

- バナナボート
のりのりチューブ 大人300円、
中学生以下200円
- トラクター遊覧車 100円
1/7(土)～1/17(火)の毎日、
1/21～2/26の土・日曜、祝日
いずれも10時～15時

パティシエ スイーツ作り講座 プロに教わる チョコスイーツ

日時: 2月2日(木)
11時～
12時30分
場所: さとらんど
センター
定員: 14人
費用: 1,300円



※1月21日(土)から受付開始!

※他にも講座をご用意しております。 ※申込みは、さとらんどセンターへTELまたは直接受付ください。

【お問い合わせ】サッポロさとらんど 〒007-0880 札幌市東区丘珠町584番地2 TEL(011)787-0223



新鮮食材で 楽しく クッキング

料理研究家
波多野充子



マグロのすき焼き

マグロの赤身と季節の野菜で作る、おいしくてリーズナブルなすき焼きです。旬のレンコン・ネギ・きのこ・春菊などをたっぷり入れましょう。マグロはサッと火を通せば完成。熱々を卵にくぐらせていただきます。

●材料 (3人分)

マグロ	約 150g (1 さく)
春菊	1 束
ネギ	2 本
シイタケ	3 枚
マイタケ	100g
レンコン	60g
焼き豆腐	1 丁
しらたき	1 袋
すき焼きのタレ	適量
ごま油	少々
卵	3 個

●作り方

- ① マグロのさくは厚さ 5mm 程度の斜め薄切りにする。
- ② 春菊は根元の堅い部分を切る。ネギは斜め切り。シイタケは石突きを取り、十文字の切り込みを入れる。マイタケは食べやすい大きさに手で分ける。
- ③ レンコンは薄切りにし、水にさらしてあくを抜く。焼き豆腐は 10 等分に切る。しらたきは熱湯でさっとゆで、食べやすい長さに切る。
- ④ 熱したすき焼き鍋にごま油を薄く敷き、マグロと春菊以外の材料を並べてすき焼きのタレを加える。
- ⑤ 全体に火が通ったらマグロと春菊を加え、あまり煮過ぎないうちに卵を付けていただく。

(1 食当たり 約 328kcal)

オリジナル
レシピ大募集！

あなたの手料理のレシピを広報誌にのせませんか？
お近くの支店または本店広報課までお気軽にお声かけください。